

おまちぶせ

議会だより

新年度予算.....	4～5
予算特別委員会.....	6～13
一般質問.....	14～16
各常任委員会.....	17～19

議会ホームページ検索

南陽市議会

検索

4月

2018 vol.150

150記念号



議会だより150号に寄せて



南陽市長

白岩 孝夫

議会だよりが本年4月16日号で、記念すべき150号という節目を迎えられましたことは、誠に喜ばしく、

歴代の議会報編集委員の皆様のご努力に、心より敬意を申し上げます。

昭和60年に創刊号を発行して以来、定例会の概要など、市議会の活動状



南陽市議会議長

高橋 弘

昭和60年4月に創刊しました「ななよう議会だより」が、このたび第150号を迎えることができました。これもひとえに、市民の皆様や、歴代編集委員の方々のご努力の賜物と、深く感謝申し上げます。

本市議会の議会だよりは、創刊以

況を市民の皆様幅広く知っていただくことを使命に発行され、市民の皆様が直接手にとって、市議会の活動を身近なものとして感じていただけるという点において、議会だよりは、市議会広報活動の中心的な役割を担っていただいていると思っております。

創刊150号という節目を契機に、ますます充実が図られることをご期待申し上げ、お祝いの言葉といたします。

来、市民の皆様議会活動をより身近に感じていただけるような紙面づくりを目指し、議員自らが編集に携わってききました。

今後とも、議会の果たすべき役割と責任を自覚し、市民の皆様のご期待に添えるよう、研鑽を重ねて参りたいと思いますので、引き続き、「ななよう議会だより」をご愛読いただきますようお願い申し上げます。

新赤湯学童保育施設整備 旧南陽市民会館解体等を盛り込む

3月
定例会

3月定例会は、3月2日（20日まで開会した。承認案3件 除排雪経費の増額補正で、総額1億5千万円の専決処分承認を求めたもの。

同意1件 任期満了に伴う、太郎財産区管理委員（7名）の選任。

条例・その他15件 南陽市国民健康保険事業財政調整基金条例の新設や、南陽市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定など14件。沖郷第二学童保育施設の指定管理の指定。（17頁参照）

補正予算案5件 観光看板設置工事や年度末の確定による精算、基金積み立てなどによるもの。

当初予算8件 一般会計で、教育関係は、小中学校の「学習支援員」「英語教育」の更なる充実など。産業関係は、ワイン生産の振興、森林整備のための「林地台帳」整備など。健康関係は、シニアアカフェ継続、赤湯、宮内の学童保育の充実を盛り込み、前年比31%増の総額142億円の予算規模となった。以上、32件すべて原案のとおり承認、同意、可決した。

また、松川堰組合議会議員の選挙が行われ、2名が再任、1名（高橋政一氏）が新任となった。請願1件 「慎重な憲法論議を求める請願」は、付託された総務常任委員会では賛成多数で採択、本会議では全会一致で採択し、国に意見書提出することとなった。

最終日に、3月31日付で猪野忠教育長が辞職することに伴い、新教育長に長濱洋美氏を任命する追加議案が上程され、全員異議なく同意した。

小学校整備事業費

◎施設修繕及び改修

安全に配慮し、梨郷・赤湯・中川小学校体育館の床の痛んでいる箇所を修繕する。また、赤湯小学校の特別支援学級に入学する児童の安全確保のためトイレ、廊下、階段に手摺りを設置するもの。

361万円

観光一般事業費

◎観光看板設置工事

東北中央自動車道開通にあたり、13号線沿いに設置するモニユメントのデザイン変更、地盤改良にかかる経費を補正するもの。(総額1,913万円)

485万円

29年度3月定例会
一般会計補正予算

5,239万円

補正後総額

146億1千万円

学校給食一般事務費

567万円

◎燃料費、赤小給食室回転釜工事など

学校給食を安定して提供するため、老朽化した赤小給食室のガス回転釜及び荻小給食運搬車の更新を行う。また、灯油価格高騰により増大した燃料費の補正を行うもの。

補正予算 Q & A

高橋 一郎 議員

除排雪の
特別交付税の要望は

◎除排雪を基金繰入で
補填している。陳情は、

〈市長〉3市5町で要望
している。

◎除排雪の効率化は。

〈市長〉たまらないうちを心掛けている。効率除排雪の研究は必要。〈建設課長〉以前システム導入で不具合がでた。他市町の状況を確認する。

学童保育の満足度は

◎学童保育で働く人の処遇状況の認識及び、保護者満足度の調査は、

〈すこやか子育て課長〉

国の補助金を当て処遇委託先、指定先から良好な状態と聞いている。

◎夕方時間帯で柔軟な対応はされているか。

〈すこやか子育て課長〉

保護者と随時連絡し対応している。

◎満足度調査の意向は。

〈市長〉良い環境で保育できるように、事業者と話し合っていきたい。

通学路の問題は？

◎花台橋に工事遅れがある。歩道確保など、

通学路に問題はないか。

〈学校教育課長〉学校では年度末から始めにかけて通学路の点検を行っている。

松山 利美 議員

計画的予算措置を

◎公民館の車買い替えは補正で購入するほど緊急性があるのか。

当初予算で、計画的に考えるべきではないか。

〈社会教育課長〉財政的な調整の中で計上した。今年度は繰越して、新年度に購入するものだ。

白鳥 雅巳 議員

学校給食への影響は

◎天候不順や大雪の影響で、野菜が高騰している。学校給食に市の補助はあるのか。

〈管理課長〉補助はない。

◎他県であった、給食への異物混入の対策は。〈管理課長〉調理、配膳、

配食マニュアルを各校に配布し対応している。

遠藤 榮吉 議員

三点揃った

観光看板に

◎南陽市の売りは何か。〈商工観光課長〉「菊とぶどう」といって湯の里

のもと観光を推進する。

◎観光看板に、ぶどうと温泉はあるが菊がない。考えてもらえるか。

〈商工観光課長〉今後、デザインの変更が可能か検討する。

◎菊・ぶどう・いで湯が揃っていない。市長の考えは。

〈市長〉若者コンペディションでも同様の意見があった。何か考えなければと思っている。

◎若者も市を思っている意見だ。ぜひ三つ揃ったものにして頂きたい。

獣害防止対策事業費

240 万円

近年被害が増加している大型獣（クマ・イノシシ・サル）を始めとする野生鳥獣の被害を防止するため、捕獲に要する費用を始めとし、生産者の防御対策や狩猟免許取得費用などの支援を強化するもの。

林地台帳整備事業費

4,423 万円

31年度からの公表が制度化されたもので、森林所有者情報や森林簿情報を連携し地理空間情報を整備することにより、施業の集約に取り組む事業体や、森林整備の担い手に円滑で効率的な情報提供が可能となる。

地理空間情報システム導入事業費

1,328 万円

地理空間情報システム導入による地番図、家屋図の整備を行い、固定資産評価業務に係る事務の効率化、高度化を図る固定資産管理システムの構築を図るもの。

民間医療施設建設関連事業費

3,253 万円

民間透析診療所の建設にあたり、その準備として建設予定地の整備工事を行うもの。



民間透析病院建設予定地

ふるさと納税事業費

2 億 1,462 万円

ふるさと納税の寄付金額は、4 億円を見込んでおり、事業費は返礼品に係る費用で、寄附者への礼状等の郵送、ポータルサイト利用料にかかる経費に充てるもの。

必要経費を除いた残額 1 億 8,537 万円は「地域振興基金積立金」として積み立てる。



高齢者運転免許証自主返納事業費

200 万円

運転に不安を感じる、または運転の必要がなくなった方の運転免許証の自主返納に対する支援として希望するものを、1 人 1 回 1 万円分交付するもの。

（5 千円分ずつ選択可）

- ・免許返納タクシー利用券
（市内 4 社のみ利用可能）
- ・バス利用券（中川・北部・西部地区）
- ・フラワー長井線利用券
- ・ハイジアパーク南陽商品券

旧南陽市民会館等解体事業費

1 億 2,141 万円

不要施設の適正管理を行うとともに、跡地の有効活用を図るため、27年に用途を廃止した旧南陽市民会館及び23年に吉野森林交流センターに機能を移転した吉野公民館の解体工事を実施するもの。

高齢者施設予定地整備事業費

2,482 万円

公立置賜南陽病院の改築により駐車場が不足することから、工事期間中の駐車場として造成するもの。なお、病院改築完了後は高齢者等の施設整備を検討している。

小中学校学習支援事業費

2,636 万円

通常学級に在籍し、個別の教育的支援が必要な児童・生徒が増加傾向にある。多様な教育的ニーズへの適切な対応と、幼保小中一貫教育の更なる充実がなされるよう、市内全小中学校に学習支援員を各1名配置するもの。

沖郷地区新保育施設整備事業費

1 億 2,854 万円

沖郷地区に民設民営による保育施設を整備するための土地を取得し造成する費用。

外国語指導助手招致事業費

1,513 万円

市内小中学校や幼児教育施設へ外国語指導助手3名を派遣し、生きた英語を学ぶ機会を広げるとともに、外国語や外国文化等に親しむことにより英語教育を充実させ、国際化教育の推進を図るもの。

その他の主な事業

☆ホストタウン推進事業費	539万円
☆防災行政無線整備事業費	1,008万円
☆防犯灯（LED）整備補助金	705万円
☆シニアカフェ事業費	1,660万円
☆子育て支援医療給付費	1 億 2,269万円
☆南陽病院改築負担金	1 億 2,895万円
☆産地パワーアップ事業費補助金	1,000万円
☆大相撲南陽場所実行委員会補助金	260万円
☆外国人観光客誘客事業費	129万円
☆小学生（夢の教室）実施事業費	95万円
☆3人っ子ハッピーサポート事業無料化対象拡大	850万円
☆都市公園長寿命化事業	4,849万円

学童保育事業費

2 億 3,415 万円

赤湯地区で放課後子供教室と学童保育の一体化の取組を行うため、赤小敷地内に学童保育施設を整備する費用及び既存の学童保育運営費用。



学童保育施設建設予定地

学校・家庭・地域の連携協働推進事業費

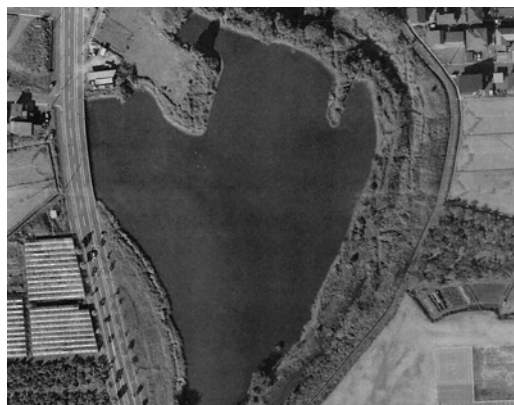
2,927 万円

放課後の居場所作りなどを通して、次世代育成を図るため、赤湯小学校では平日毎日型、梨郷小学校ではイベント型の放課後子供教室を実施する。また、ボランティアによる学校教育支援を継続する。

丸堤多目的広場整備工事費

9,700 万円

これまで沖郷地区のイベント等で利用してきた公民館北側広場に透析医療施設が建設されるため、これに変わる広場として丸堤の南側一部を埋め立て、約1haを多目的広場として整備するもの。



開発前の丸堤

30年度 当初予算 Q&A

佐藤 明 議員

予算全般

◎30年度の目玉事業は何か。

〈市長〉大相撲夏場所・子育て政策の拡充・ワイン用ぶどう栽培による耕作放棄地対策・バルバドス国のホストタウン対応等。

◎今後の歳入見通しは。

〈市長〉地方交付税は減額傾向。景気は緩やかに上昇、地方の景況感には厳しいと感じる。財政計画も今後厳しくなることが予測され、堅実な財政運営が必要。

◎30年度の歳入見通しを立てて財政運営に当たるべきだ。

地方債の現在高

◎教育債が普通債の4割強を占めている。現在の残高は。また、土地区画整理債の残高は。

〈財政課長〉学校耐震化と学校統合に要した債務は29億円、現在は24億円。赤湯小学校の新築時の債務は17.9億円、現在は7.3億円。土地区画整理債の残高はない。

◎文化会館の債務は。

〈財政課長〉農林債と県の資金等に分かれて計上されている。

◎小中学校の債務は何年で償還するか。

〈財政課長〉20～23年の耐震化及び統合関連債務の償還はあと19年で完済する。

◎当局の努力で、現在までの残高が10億円程度減ったことでわかる。

今後引き続き減らししていく考えか。

〈市長〉今後も将来を考え、必要に応じて減らしていく。

置賜定住自立圏構想

◎基本的な考え方と今後の進め方は。

〈みらい戦略課長〉3市5町で協議会を設置し、総務省の財政措置を受けながら置賜地区全体の課題に取り組む。6月の協定締結にむけて3市5町が、3月の定例議会に関係条例の提案を行い、12月の共生ビジョン作成を目指す。

◎置賜広域行政事務組合の連携の中で進められないか。

〈みらい戦略課長〉置賜広域行政事務組合は連携範囲が限定されている。より広範囲な課題に連携して取り組む。

◎広域合併の構想ではないのか。

〈市長〉総務省の有利な財源を活用する事業の一環であり合併問題は発生しない。

◎今まで進まなかった理由は。

〈市長〉構想の要件である中心都市（人口5万人程度以上）の米沢市の取り組みが整わなかった。

東北中央自動車道

◎昨年11月に開通し、今年度は上山まで開通予定だが現在の状況は。

〈建設課長〉交通量は大笹生・米沢間は1.5倍に増加。上山区間は有料となるため未知数。

〈商工観光課長〉他県からの流入交通量は2倍程度増加。

◎当市の素通りが心配。どう対策をするのか。

〈商工観光課長〉誘客推進事業として13号沿いのぼり旗の設置や、観光協会との連携でP

A・SAでのキャラバン活動を進める。



工事中の新潟山形南部連絡道

新潟山形南部連絡道

◎梨郷道路の早期完成を求めるとあるが市長の考えは。

〈市長〉毎年、国交省・財務省に要望を続けており、当初で10億円、補正でも10億円の予算がついた。

◎工事の進捗が遅いという声が多い。完成の予定は。

〈建設課長〉完了時期は

示されていない。用地取得などに時間を要したようだ。

〈市長〉用地の取得が100%になった。今後は早く進むと考えている。

◎雪が消えて道路の穴、ガードレールの破損、標識の損壊が見られるが対応は。

〈建設課長〉現在、特に危険な道路の穴を補修している。パトロールを強化して、他の破損も順次対応する。



破損した道路

山口 正雄 議員

財政収支バランスは

大丈夫か

◎今年度予算は、基金取り崩しなどの繰入金
が29年の2.3倍、28年の
7倍と多い。収支バラ
ンスが悪化しているの
か、財政の捉え方は。

〈財政課長〉交付税4%
減と見込む一方、30年
度限りの事業が多く、
一般財源で対応せざる
を得なかった。決算確
定段階で基金の積み増
しを図りたい。

◎収支バランスが取れ
なくなる時期が、31年
から2〜3年遅れるは
ずだったが、そうでは
なくなったのか。

〈財政課長〉その判断は
今でも変わらない。た
だ、地方財政計画の厳
しさが増してきている
ので、国の動きを注視
していきたい。

防犯灯

LED化の達成は

◎現時点での防犯灯L
ED化率は。

〈市民課長〉29年12月未
で約30%になる。

◎市の総合戦略では、
31年度までの目標は80
%。達成できるか。

〈市民課長〉各地区の予
算との兼ね合いもある
が、努力していきたい。

◎各地区の財政状況か
らすれば、一挙に進め
られる状況にない。80
%の目標は適正だった
のか。

〈副市長〉補助制度を活
用し、一挙にやる計画
だったが困難になった。
一方、一挙にやれば、
交換時期も集中し、各
地区の財政も大変にな
る。80%にこだわらず
進めていく必要がある。
◎補助率を上げて進め
れば、電気料負担軽減
や、安全安心のまちづ

くりの一環としても役
に立つのでは。

〈副市長〉補助率もわか
るが、進めるペースに
ついては検討したい。

◎ある地区では水銀灯
のため、元から取り換
えが必要で、お金がか
かりすぎて進められな
い所がある。何らかの
方法を検討できないか。

〈副市長〉お金がかかる
ことは認識している。
商店会、商工会と相談
しながら検討したい。



LED防犯灯

船山 利美 議員

ホストタウン

推進事業費

◎バルバドス国出身の
嘱託職員の業務内容は。

〈みらい戦略課長〉市内
小中学校・南陽高校・

市民への理解を深める
活動。30年度のバルバ
ドスオリンピック組織
委員会の来訪や競技団
体との準備調整を図る。

◎ホストタウン嘱託職
員給与の根拠は何か。

〈みらい戦略課長〉「南
陽市語学指導等に従事
する外国人の給与・旅
費に関する条例」で市
が特別職として外国人
を採用する場合の規定
に基づいている。

◎一般の嘱託職員との
隔たりがあり市民が納
得しない。他にこの規
定の該当者は。

〈学校教育課長〉外国語
指導助手としてALT
が3名在籍。同規定を
適用している。

◎教育関係は理解する。
ホストタウン事業は一
般の嘱託職員と同一に
扱うべきではないか。

〈みらい戦略課長〉外国
人であり、国際交流の
意味合いを考慮した。

獣害防止対策事業費

◎被害軽減モデル事業
費70万4千円と捕獲活
動補助金20万円の内容
は。

〈農林課長〉被害軽減モ
デル事業費は捕獲頭数
30頭（猿・猪・熊）を
60頭とし、補助金を増
額した。捕獲活動補助
金は餌・罟等の補助金。
◎被害状況と電気柵へ
の対応は。

〈農林課長〉28年度被害
実績は、猿120万円、猪
2万円、熊27万円。電
気柵等対応補助金は実
績を考慮し29年度同額
とした。

ワイン振興支援事業費

◎支援事業の内容は。

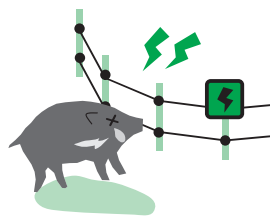
〈地域産業振興主幹〉ワ
イナリーの設備更新補
助金710万円。醸造用ぶ
どうによる荒廃農地の
植生回復補助金306万円。

◎県で取り組む十分一
山実験事業との関連と
その管理運営主体は。

〈地域産業振興主幹〉県
と市の共同で豪雪・急
傾斜等のデメリットと
日照等のメリットを検
証する。高付加価値化
の推進に寄与するため、
データを集積する。運
営主体はワイナリー5
社等を含む管理組合法
式とする。

◎ワイン特区対応の原
料供給比率は。

〈地域産業振興主幹〉今
年10月の改正酒税法適
用により、地元産の名
前を使用するワインの
原料比率は85%以上と
規定されるが、本市は



100%を目指す。



ぶどうの収穫

計画」を策定し、補助等を充実させた支援体制とする。

小中学校トイレの洋式化

洋式化

◎小中学校トイレの洋式化の進捗は。

〈管理課長〉全国で43%、市では47%の進捗率だが、小規模校で遅れている。今後整備計画の中で検討を行う。

◎一般家庭は洋式化が進んでいる。

早期対応を要望する。



施設の長寿命化

◎塗り直して3年で児童館の屋根がサビている。指摘後、数年経過しての塗り直しでは、費用負担が増す。長寿

〈市長〉意図はない。新たに「6次産業化推進

命化を図るのなら計画的な施設整備が必要だ。

〈管理課長〉4月に調査を行い、優先順位をつけて対応する。

学習支援員の配置

◎現在、小学校の学習支援員は何名か。

〈学校教育課長〉現在6名配置している。

◎小規模校で人口減により複式学級がでている。学習支援員の配置はどうなっているか。

〈学校教育課長〉30年度は全小中学校に1名ずつ配置する。

◎複式学級では2学年を1名の先生が受け持つ。複式学級に多くの支援員を配置できないか。

〈学校教育課長〉教員数は学級数で決まるが、多少増員されている状況だ。来年は各校1名ずつの配置で様子を見たい。

◎保護者は複式学級の学力低下を懸念している。配慮を要望する。

片平 志朗 議員

空き家対策

◎危険空き家の除却支援補助金と解体工事費の内容は。

〈建設課長〉除却支援補助金480万円は、1件160万円、3件を予定。解体工事費200万円は物件を寄付受託し、市で解体するもの。

◎危険空き家の代執行の場合、不在者管理人制度があるが、相続財産管理人制度の適用はあるか。

〈副市長〉必要とする場合も考えられる。

防災士の技能向上

◎現在南陽市には何人の防災士がいるか。

〈総合防災課長〉市では52名を把握。県全体では3年間で1200名

を目指している。

◎防災士は活躍の場が少なく、技能維持が難しい。県防災士会でスキルアップ教室を実施しているが、市独自でも行ってほしい。

〈総合防災課長〉現在防災士会の会員は県全体で47名、市では2、3名。まずは防災士会に入会し県の教室への参加を推奨する。また、昨年初めて防災士の会合を行ったが、その時もスキルアップ講座への要望があった。今後、避難訓練時などに併せ実施を検討する。



秋葉山トイレのメンテナンス

メンテナンス

◎秋葉山は宮内では象徴的な山だ。太陽光パネルの破損で使用不可だったが修繕したか。

〈建設課長〉県のみどり自然課に要望したが未修理。仮設トイレで対応中。

◎仮設トイレ設置者は。

〈建設課長〉イベント主催者にお問い合わせしている。

山口 裕昭 議員

ラーメン課の取組は

◎ラーメンマップ発行後、目立つ活動がない。30年度予定の事業は。

〈みらい戦略課長〉夏以降にイベントを計画する予定。新規希望店の分は、デジタル版を別に作成予定。

◎市内業者優先の原則とプロジェクトが中途

半端にならないように
要望する。

イザベラバード来日 140周年記念事業

◎県の記念事業に負担
金を支出予定だが、市
の単独事業は考えてい
ないか。

〈商工観光課長〉単独事
業は考えていない。

◎イザベラバードは、
県内では最も南陽市に
ゆかりがある明治初期
の外国人女性旅行家だ。
たとえ県事業でも主導
権を持って進めるべき。
出来れば、市の単独事
業も考えるべきだ。

防災センターの

非常用電源

◎防災センターでは、
どのような非常用電源
を準備しているのか。
〈社会教育課長〉ガソリ
ンエンジン式が2台。
ガスボンベ式が2台。
◎大規模災害では燃料
の調達が困難になる。

最低限の容量だけでも、
太陽光などの自然エネ
ルギー発電が必要では
ないか。

〈総合防災課長〉もしも
の備えに、複数電源は
必要と認識している。

◎今の体制は防災セン
ターとして問題がある。

〈市長〉容量や電源の種
類など、最適な組み合
わせを検討する。

除雪レベルの格差

◎除雪は路線間での格
差が大きく市民生活の
公平性を欠く。どう対
処して行くのか。

〈建設課長〉今年はロー
タリー車の講習を行っ
た。ローダーの講習は、

例年除雪組合で技能の
高い運転者に指導を依
頼し実施している。

◎道幅が極端に狭くな
るなど除雪後の状態が
悪いと、特に学生の送
迎車が多い裏道の通学
路では危険性が高い。

〈市長〉通学路などの重

点地域は今後パトロ
ーを強化し、きめ細や
かな除雪を徹底する。

関連

除雪技能に応じた

単価設定を

遠藤 榮吉 議員

◎除雪技能に関わらず
時間単価が同じことが
問題だ。技能に応じた
単価設定など、工夫が
必要ではないか。

〈建設課長〉高い技能を
持つ運転手は短時間で
きれいに仕上げるが、
技能の低い運転手は長
時間で仕上がりが悪い。
今後の検討課題だ。

〈副市長〉さまざまな考
え方があるが、除雪業
者のやる気を引き出す
方策を検討したい。

◎業者の技能向上のた
め、ぜひお願いしたい。

川合 猛 議員

白竜湖環境保全事業費

◎先日の暴風により、
白竜湖の看板が大きく
破損している。国道か
ら見ても目立つ。春の
観光シーズンも始まる
ので早急に修繕すべき。
〈建設課長〉把握してい
なかった。現場確認し
対応する。



破損した白竜湖の看板

南陽PA内での

物産品販売について

◎物産品を運ぶ自動車
のPA内乗り入れは南
陽高畠及びかみのやま
温泉ICからではなく、
上下PA内に直接乗り
入れ出来る取り付け道
路の要望をすべき。

〈商工観光課長〉30年度

開通に向け農林課・建
設課・商工観光課で検
討を進めている。

〈市長〉利用者の利便性
を考え要望していく。

13号4車線化

◎国道13号が朝夕の通
勤時間帯に渋滞が起き
ている。特に鳥上坂が
混雑する。早急に4車
線化するしか無いと思
うが市の考えは。

〈副市長〉鳥上坂の改修
も含め、4車線化に向
け国へ強く要望する。

高橋 一郎 議員

30年度予算の中味

◎本予算を一言で表現
すれば。

〈市長〉これまで積み残
された課題に対応しつ
つ、将来の発展に種を
蒔く予算。

烏帽子山公園下の

トイレは解体を

◎このトイレは出入り
口が男女兼用で不快。



烏帽子山公園下のトイレ

イメージも悪い。新築
か解体をするべき。
〈市長〉いずれは解体と
思うが、使用している
人もいるので折をみて
考える。

◎インバウンド等で誘
客しているのに印象が
悪すぎる。えくぼブラ
ザ等をお借りすること
にし、まずは解体する
べき。

〈市長〉趣旨は理解した。
検討したい。

◎おもてなしの心で
ウェルカムするには早
急に補正予算で対応を。

旧市民会館解体工事と 利活用策は

◎大規模解体で防音、
粉じん対策、時間帯等
の工事仕様は。

〈財政課長〉杭を抜かず
建物のみ解体で、具
体的にはこれから。

◎杭を抜かない場合、
鉄筋だと何階建てまで
可能とみているのか。

〈財政課長〉委託調査で
もそこは検討していな
い。

◎この土地の活用につ
いて、市長はどのよう
に考えているか。

〈市長〉個人的見解だが、
地域の要望は駐車場の
確保、公衆浴場の老朽
化の解消。合わせて解
決できる方法を公約と
して提案していきたい。

◎市民の視点に立った
活用と、解体にあたっ
ては公害のないように
対応願う。

ふるさと納税の サービスメニュー

サービスメニュー

◎見守り訪問サービス
を南陽郵便局でふるさと
納税返礼品として開
始した。この他にサー
ビスメニューを追加す
るものはあるか。

〈商工観光課長〉南陽郵
便局からの提案で実現
した。他のサービスは
今のところはない。

◎他の自治体でも行っ
ているところは。

〈市長〉全国の郵便局が
行っている。ふるさと
納税を通して行ってい
るのは、山形県では寒
河江市と本市、東北で
は青森県のむつ市。

仮に、フラワー長井線
を廃止した場合

線路売払収入は

◎バスに転換する議論
の材料として、廃止に
した場合の線路売り払
いは。

〈副市長〉売却は検討し
ていないが、該当市町
の収入と推測する。

◎フラワー長井線管理
協議会の中でも、この
ことを議論の対象にい
れてもらいたい。

ハイジアパーク
今後のあり方

◎ハイジアパーク一帯
はスポーツと保養と温
泉の場と思っている。

旧朝日村のように市民
が協議会をつくり運営
して、黒字化した事例
もある。今後のあり方
は。

〈市長〉メリット、デメ
リットを総体的に考え
検討していきたい。

◎市民からは健康スタ
ンプラリーや健康ヘル
スメニューなどの意見
も寄せられており、関
心がある。スポーツ関
連団体という発想も
あると思うので柔軟に
考えてほしい。

関連

高橋 弘 議員

ハイジアパーク 子ども遊具広場

◎ハイジアパーク利用
者増加策として始めた
子ども遊具広場である
が利用者が少ない。利
用状況は。

〈商工観光課長〉27年7
月オープンから30年1
月までの入館者は延べ
2万7千人。月平均8
00人となる。



ハイジア子ども遊具広場

今後の展望は。

〈市長〉利用状況を踏ま
え不断の検討を行う。

高橋 一郎 議員

身近な浸水対策の 排水路整備

◎30年度はこの箇所
か。

〈建設課長〉継続箇所優
先で緑町郡山線の残り
を施工したい。

◎事業の性質上、大雨
が降る前に完成するよ
うに発注できないか。

〈建設課長〉事業費が大
きいので難しい。

赤湯小ピロティー

防風ネットの改修

◎15年経過して劣化し
ているところに3月2
日の防風により激しく
破損した。補修は不可
能。早期の改修を。

〈管理課長〉破損状態は
確認している。年次計
画で実施したい。

◎ゲートボールなど社

会教育団体が利用して
いる。できるだけ早く
改修してもらいたい。



赤湯小ピロティー

部活動指導員

制度の活用

◎「部活、平日2時間ま
で。週2日休養」とス
ポーツ庁が指針を出し
た。教職員の時間外勤
務軽減のためにも外部
コーチとは違う部活動
指導員は必要だ。採用
は考えているか。

〈学校教育課長〉現在市
内3中学校で44部活動
があり外部コーチは38
名。部活動指導員は技

術力向上と教職員の時間外勤務軽減には効果的。職務の規定の仕方や1／3の財源確保の検討も必要。

◎部活動指導員の報酬は。

△学校教育課長△山形県働き方改革推進事業では報酬のみ1600円／時、1回2時間、週3回、年35週で考えている。

◎教育長の考えは。

△教育長△生徒は減っているが部活動数は増えている。部活動再編とあり方については、県の校長会と中体連でも協議になる。

◎子育てという大きな括りで市長の考えは。

△市長△働き方改革は進めなければならない。しかしながら、部活をやりたい子どもの気持ちも大事。部活動ではなく自主練もありと思う。教職員の負担軽減

と合わせて考えることが必要で模索していく。

◎社会資源としてのコーチの育成が必要。この課題はクローズアップされる。力を入れて推進していただきたい。

放課後子供教室と

学童保育ー子育て

◎赤湯小学校の放課後子供教室と学童保育のニーズ、見込み数は。

△すこやか子育て課長△新赤湯学童保育施設は建設が30年度、運用が31年度。学童保育の30年度は3学童で180名ほど見込んでいる。

△社会教育課長△放課後子供教室は150名と想定している。

◎今年生まれた新生児は何人いるのか。

△市民課長△昨年4月から今年2月まで、市内全体で192名。

◎10年後に学童に通う

分母となるのが20人で

そのうち赤湯地区は何人が見込まれるのか。70人定員の学童保育施設を新たに建設して持続可能な計算なのか。

△すこやか子育て課長△赤湯地区は毎年概ね100人で推移すると見通している。

◎3人っ子政策について、3人目以降を授けられない、また、未婚で子育ての入り口にも入れないという市民の声を聞く。市長はそのような声をお聞きしたことは。

△市長△人口減少対策と子育て支援政策は重なることが多い。市民からは子育て支援策について、1人目からと要望がある。結婚相談推進室でも総合的にやっているが、即効性のある妙案はない。

◎3人っ子政策が呼び

水になって増えていくことは望ましい。しかし、学童保育、放課後子供教室の運営を10年後20年後の現実を数字で推計していくことが大事だと思うが。

△市長△学童保育は沖郷地区も赤湯地区も公民館を仮住まいとして増加に対応してきた。安全・安心な学校の既存敷地を活用した整備の提案をした。客観的なデータで将来的な予測をすることは基本だ。共働き家庭が増えていく中で学童保育の充実を図っていく。

◎事業の検証も随時行い、お年寄りの福祉とバランスのある施策を希望したい。

島津善衛門 議員

地理空間情報システム

導入事業費

◎導入委託料1300

万円の内容と利活用は。また、林地台帳整備事業4400万円との関連は。

△税務課長△航空写真に基づき、地番図・家屋図データの整備を行う。併せて、固定資産管理システムの導入により公平な課税と効率化を図る。30年度は、31年度公開が義務化されている林地台帳の整備を支援する。

◎今後の予定期間と予算は。

△税務課長△30年度からの5カ年計画とし、31～34年の4年間で順次整備を図る。

△副市長△31年以降の金額は、債務負担行為の6100万円を見込んでいる。市全体としての目的は地番図と林班図の整備にあり、字限図と現況の不一致解消に利用できる。

文化会館管理運営費

◎会館西側の非常口が、西側施設の茶室・練習室利用時の資機材搬入口として利用されている。屋根の傾斜で西側に集中する雨だれに対処できないか。

△みらい戦略課長△当初は非常口として考えていた。西側施設は東側正面からの距離があり、実際は搬入口として運用されており対応を検討する。



文化会館西側非常口

板垣致江子 議員

菊まつり基金の運用収入

◎皆川健次菊まつり基金の運用収入が毎年80万円ある。予算が厳しい宮内会場で菊まつりに活用できないか。

〈商工観光課長〉運用収入は菊まつり実行委員会補助1500万円に入っている。30年度は宮内部会に人形代も含め200万円ほど増額予定。

◎皆川健次さんの菊まつりへの思いが5000万円の寄付となっている。思いが見える形で使ってほしい。

自主防災組織の補助

◎自主防災組織充実強化支援事業補助内容は、〈総合防災課長〉新しく結成される自主防災組織の研修や訓練への補助金5地区分。

防災訓練の検証結果

や各防災組織活動を他防災組織に広報すれば活性化につながる。

◎今年度ラジオが貸与される世帯は自主防炎会代表や地区長を含め734世帯。災害時避難行動要支援者の登録状況は。

〈総合防災課長〉登録は手あげ方式なので20人程度。貸与対象者は介護3〜5の方や、1・2級の身体障がい者手帳をお持ちの方など。

◎その方たちの状況は自主防炎会や地区長が把握しているのか。

〈総合防災課長〉登録者以外は同意をもらっていないのでお知らせしていない。自主防炎会などで情報を集める努力をお願いしている。

◎災害時のために、家族がいる方でも登録してもらえようような説明が必要と思う。



防災組織活動風景

白鳥 雅巳 議員

赤湯駅前通りの進捗

◎赤湯街づくり協議会の役割は。

〈建設課長〉駅前通りのあり方や、古堤について協議している。

◎温泉街で700m程度の幅が完了している。以前、協議会で町並みの景観について協議したが、自由に建物が建っている。統一性のある街並みを作るため、街並み景観条例などが必要では。

〈市長〉今後、市民がい

メージを共有できるように協議会で協議していただく。条例はその過程で必要か検討する。

◎工事は長期間に及ぶ市として、赤湯温泉らしさを共有できる完成ビジョンを示すべき。



表町通りの街並み

温泉旅館誘客

推進事業補助金

◎120万円の内容は。

〈商工観光課長〉旅館組合で誘客・研修で使用。

◎赤湯温泉は地域の大事な資源。赤湯駅の案内板を利用客の目に付く場所とすべき。

〈商工観光課長〉旅館組合と相談し対応する。

◎4連の観光ポスターの掲示場所は。

〈商工観光課長〉市内各施設、泉佐野市の関西空港施設等に掲示。

◎東京駅は。

〈商工観光課長〉費用負担が大きい。検討課題。

◎駅の待合室が寒い。利用者に喜んでもらえる管理が必要。空調管理者は。

〈商工観光課長〉観光協会で管理している。

外国人観光客誘客事業

◎民泊が全国的に行われているが市の状況は。

〈商工観光課長〉飯豊町ではあるが、当市では赤湯温泉があり計画はない。

◎夏祭りには台湾から

60名以上きていただいた。農村部での民泊など検討すべき。

特別会計

高橋 一郎 議員

森の山源泉の長寿命化対策としての

※ケーシング工事

◎森の山源泉1号・2号とも素堀りのままの部分があり土砂が崩れると湯湯でできなくなるおそれがある。ケーシング工事をしないのか。

〈財政課長〉3月13日に赤湯財産区管理会と協議した。数十メートルまではケーシングされているがその先は裸孔で崩落しているところがある。その解消のため二重ケーシング工事を行う。進め方としては、今年の夏場の温度が高いときに1号・2号のどちらかを止め、片方だけの湯湯で影響

があるか実験的に調査する。擬似パイプを使いながら工期は73日みている。旅館等に協力を得ながら31年度当初予算に計上する。



森の山源泉

◎利用者数の減により赤湯財産区は単年度赤字になり、基金を取り崩しながら運営している。入湯料値上げはするののか。
〈財政課長〉28年度から単年度の経常的な収支では赤字の現状。老朽化している公衆浴場の

統廃合を検討する状況にある。その際に利用料の値上げを協議する。
◎新たな温泉施設となると財産区の運営になるのかも含めて検討になると思う。現在の公衆浴場のままで入場料は100円のままで継続していくか。
〈市長〉老朽化のため、統合までは100円でいきたいと思っているが、統合時期が延びると難しくなるためスピード感も必要。状況を見ながら判断していく。
◎公衆浴場及びこの家の統廃合についてはどう考えているか。
〈財政課長〉いこいの家の機能を合わせ持った施設として、検討をしている。※PFI事業として民間の提案を受けたいと考えているが、まだ示せる状況にない。

◎公衆浴場の統廃合は

単に赤湯地区の問題ではなく、ハイジアパークを含めた本市全体の総合的な問題。
ぜひ、スピード感をもち前向きに取り組んでいただきたい。
〔下水道事業会計〕
◎企業債の利率
企業債に対する利息は1億4879万円。30年度企業債は3億3500万円だが累計額は。年利率は。
〈上下水道課長〉現在4%台が多い。累積額は28年度決算の数字で約94億円。
◎一般会計から3億8946万円繰り出しており大きな金額だ。低い利率に借り換えはできないののか。
〈財政課長〉起債は政府資金。4%のものが残っているが、起債の条件として半分は交付税措置をされているの

◎公衆浴場の統廃合は

でご理解願いたい。

佐藤 明 議員

累積企業債の現在高
下水道の普及率と
今後の見通し

◎現在は借換えて4%になったが、それでも現在の金利水準と比較すると高利率だ。今後の負債の見込みは。また、下水道の普及率はこの程度か。
〈財政課長〉借換えを要望していく。
〈上下水道課長〉昭和60年度から10年度までに毎年7〜10億円の投資を行ってきたが、今後2億円程度の投資水準になれば18年後には40億円ぐらいまで削減できる予定。
普及率は、昨年3月時点で65%、水洗化率は81.8%。
◎普及率は改善されていない。対策はしていない。

るのか。

〈上下水道課長〉市街地で市全体の75%を占める。これ以外は農村地域のため普及率が伸びにくい。農村地域は水洗化率を重視して、合併型浄化槽の補助で対応している。
◎沖郷第2学童でも合併型浄化槽だ。あの地区でも下水道化されていない。今後事業化する予定は。
〈上下水道課長〉全体計画で、事業認可されている部分の85%で事業が終了している。用途が農地の場所は、まだ事業化されていない。今後5年程度で認可分の事業終了が90%以上となる予定なので、その後の対応となる。
◎今後認可エリア外は合併型浄化槽で対応か。
〈上下水道課長〉認可エリア外は、県の補助な

◎普及率は改善されて

ども含め、合併型浄化槽で対応する。
〔関連〕
遠藤 榮吉 議員
◎末水洗化世帯への啓蒙活動の実態は。
〈上下水道課長〉赤湯地区90%、宮内地区75%、漆山地区50%の水洗化率。文化会館で説明会などを開催し、啓蒙に努めている。
◎啓蒙活動を強化し、加入世帯の増加に努めてほしい。
全国では、下水道へ紙おむつを直接流すプロジェクトが進んでいる。それも含めPRすべき。



下水道マンホール



山口 裕昭 議員

一般質問と答弁要旨

● 駅前通り拡幅工事の状況は ● 赤湯駅内に連絡通路の整備を

赤湯駅周辺の活性化

◎今後駅西口に透析病院開院を控え、東西間の交流促進のために連絡通路設置や、駅西口の用途規制緩和を進めるべき。

〈市長〉連絡通路は以前検討したが、費用が高額で断念している。用途規制緩和は地域の実情を踏まえ検討する。

◎駅前通り拡幅工事の進捗と県への要望活動の状況は。

〈市長〉駅前通りの拡幅工事は、36年度完成目標で二色根工区の工事が進んでいる。県に対する重要要望事業として、全区間の早期完成に向け県議、議長とともに要望を継続する。

◎赤湯駅から文化会館までの道が暗い。

〈市長〉防犯灯のLED化を含め検討したい。

◎実際に照度計で計測

すると、LED防犯灯でも少し離れた場所では基準以下の照度だ。

〈市長〉明るすぎても良くない、地区と協議して対応したい。

◎文化会館を今の場所に建設したのは市だ。来訪者が駅から文化会館まで、安心して安全に通行できるように対応してほしい。

赤湯駅舎内の状況

◎駅舎内には赤湯温泉を示す表示がほとんどない。初めて訪れた観光客に対し不親切ではないか。

〈市長〉今後は駅舎内の横断幕に赤湯温泉と標記する等、初めて訪れた観光客の目線に立った対応を検討する。

◎地元の人間では、あまりに当たり前で不便を感じないことも多い。来訪者の目線で改善していただきたい。



島津善衛門 議員

● 農業振興の経営戦略は！ ● 古代へのロマン 東北最大級「南森古墳」？

農業振興の経営戦略

◎農業は、いのちを支え、地域経済の活力の原動力となる基盤産業である。農業を通した四季折々の美しい風景が地域の魅力となり、地域全体に活力と誇りを与えている。山間部の耕作放棄地は、平地の3倍、対策は。

〈市長〉耕作放棄地の増加等、本市農業を取り巻く状況・問題は深刻化している。農業振興計画の策定が必要と感じており、新年度の早い段階での作成にむけて、現在作業を進めている。

◎新規就農と法人経営希望者への支援施策は。

〈市長〉農業支援ワンストップ相談窓口を開設し、新規就農に係る相談から体験や研修先の紹介など、就業から定着までを支援する取り

組みを始めた。また法人化へは、置賜地区農業経営支援チームと一体となり、農業経営の法人化に向けた支援を進めてきた。

（仮称）「南森古墳」

◎置賜の地に東北最大級とみられる古墳が、存在する。「謎の4世紀」と言われている時代への歴史考察の手順は。

〈教育長〉確認されれば、全長161～168メートルと推測され、東北最大級の前方後円墳となる。「4世紀に置賜のこの地にヤマト政権が認められるほど強大な勢力を持ち、東北有数の力を持つ王がいた。」ということが、このような大きな古墳が造られた理由だろうと推測される。温かい目と古代へのロマンを持って、今後の調査を見守っていただきたい。



山口 正雄 議員

- 吉野川、織機川の堆積土砂掘削のルールを！
- 「空き家バンク」を効果的な定住促進に！

◎吉野川、織機川の下流は、いずれ土砂が堆積し、流下能力が低下する。土砂堆積基準を設定し、基準に達した場合、河床掘削するルールを県に作ってもらう必要がある。

△市長△県では、流下断面を阻害する堆積土砂、支障木の伐採を推進するため29～33年度までの5年間「市街地で要配慮者利用施設に影響がある箇所」において、河道閉塞率が10%超の場合、5%以下まで土砂堆積することになっている。

△市長△建設課に空き家登録申請窓口を開設した。民間の協力もいただいてワンストップで対応できるようにしたい。

◎移住者への就職支援をどう考えるか。

△商工観光課長△米沢、長井のハローワークと連携し、情報提供や紹介をしていきたい。

◎家を市で借りて、家賃を払って試みに住んでもらい、良ければ定住するところもあるが。

△市長△先進事例を参考にして、取り入れられるものは取り入れていくよう研究していきたい。

◎効果的な定住促進を図るため「空き家バンク」相談窓口は、ワンストップで対応できるようにすべきだ。

△市長△建設課に空き家登録申請窓口を開設した。民間の協力もいただいてワンストップで対応できるようにしたい。

◎移住者への就職支援をどう考えるか。

△商工観光課長△米沢、長井のハローワークと連携し、情報提供や紹介をしていきたい。

◎家を市で借りて、家賃を払って試みに住んでもらい、良ければ定住するところもあるが。

△市長△先進事例を参考にして、取り入れられるものは取り入れていくよう研究していきたい。



高橋 一郎 議員

- お年寄りの足の確保はどうする
- フラワー長井線 今後どうする
- シニアカフェでハイジアに借上料？

交通対策

◎運転免許証自主返納支援事業で200万円はタクシー券のみか。次年度以降の考えは。

△市長△新規事業として、運転免許証の自主返納時に、返礼として交通券など複数のメニューから選んでいただく。一人あたり1万円。

◎お年寄りの交通手段確保は待ったなし。試験的な取り組みを検討すると言いが、具体的には何をいつまでどうするのか。

△市長△沖郷全地区のアンケート等を通して、地域ニーズを把握しながら交通体系等の検討を行い、試験的な取り組みを30年度内を目指して実施する。

◎フラワー長井線の今後のあり方で、中長期の視点で見れば、通学生の減少、コストパ

フォーマンス、沿線の土地利用など総合的に考えると、バスに切り替えた方が良いという意見がある。具体的に数字をあげて議論する時期と考えるが。

△市長△今後を見据え数字をあげての議論は必要と認識している。この度の大雪による運休時のバス代行に際しては鉄道の利便性が高く必要との声もある。

シニアカフェ

◎ハイジアパーク南陽に会場借上料として、1193万円を予算化しているが、市の自主事業であれば本来は減免対象だ。シニアカフェに名を借りたハイジア支援ではないか。

△市長△会場借上料は、開催曜日等を設定し、年度計画に沿って会場を借りきり、実施することから妥当である。



佐藤 明議員

介護保険・国民健康保険制度は国が責任をもって対応すべき!!

- ◎2000年4月から導入された介護保険制度は7期目を迎え、どのように総括し、新たな計画を策定するのか。
- △市長△一定期間ごとに見直しを行い、これまでも介護従事者への処遇改善、認知対策事業で充実したサービスの提供を行ってきた。一方、事業費の増大、それに伴い介護保険料の上昇がある。今後介護予防に力を入れていく。
- ◎第7期の基準額は年額76,800円(月6,400円)と大幅な値上げになっている。どのように議論し、決めたのか。
- △市長△市介護保険計画策定委員会で、審議答申をいただいた。
- ◎あまりにも高すぎる。基準額は県内13市で、東根市の20・4%に次ぐ18・5%の引き上げ幅になっている。一方、米沢市では値上げなしである。どう考えているのか。
- △市長△過去の給付実績や人口予測などからサービス量を推計して算出されたものだ。
- ◎介護職員が不足している状況の中、今後どのようにして人員確保するのか。
- △市長△職員の不足は大変深刻な状況で、各施設や事業所の運営に支障が出始めている。自治体で対策に取り組んでいる所もあるが、期待した効果が出ていない現状だ。今後、国や県の動向を注視しながら適時対応していく。
- ◎いずれにしても大変な状況だ。利用者の立場に立った介護保険制度にしていく必要があることを指摘しておく。



この違いってなあ〜に?!



請 願

憲法に保障されている住民の権利であり、住民の声を国や市政に反映させるための手段で「～してほしい」と文書で希望を述べるものです。要件として、1人以上の紹介議員が必要です。

◎今回「慎重な憲法論議を求める請願」が提出され、採択となったため、国へ意見書の提出を行います。(※17ページ総務常任委員会審査報告 参照)

陳 情

請願と同じく、住民が文書によって要望・希望を述べるものですが、請願と違う点は要件が定められていないことです。

◎今回、年金協会南陽支部長より免許証自主返納者などに対して多目的に使える「足」の代わりを考えていただきたい(市民バスは利用しにくいためデマンドタクシーなど)との陳情が提出されました。

市では今年度運転免許証自主返納事業で、200万円の予算を計上しました。これは、1人あたり1万円でタクシー券など複数のメニューから選んで利用していただくものです。

慎重な憲法論議を 求める請願は採択

総務
常任委員会

付託議案4件
請願1件

◆南陽市定住自立圏の
形成に係る議会の議決
に関する条例の設定に
ついて

置賜3市5町が定住自立圏の形成に関し、米沢市を中心市として準備を進める置賜自立圏構想について、今後の形成協定の締結等にあたり、地方自治法96条第2項の規定に基づく議会の議決すべき事件とするため、条例を制定するもの。2月26日に米沢市が中心市宣言を行った。協定の締結は6月の予定。

員異議なく可決した。

定住自立圏構想とは

人口5万人程度以上の中心市と近隣市町が圏域全体の活性化を目指す協定を結ぶ。都市機能の整備と生活機能の確保などで互いに連携・協力し合い、圏域全体の活性化を図るもの。置賜では、29年2月に3市5町で定住自立圏構想に取り組むことで合意し準備が進められている。

◆南陽市国民健康保険
税条例の一部を改正す
る条例の制定について

27年5月に成立した「持続可能な医療制度を構築するための国民健康保険法等の一部を改正する法律」に基づき、30年度から県と市町村が共同で国民健康保険事業の運営にあたることとされた。

これにより県が推計する県全体の医療費等を市町村が被保険者の所得水準及び被保険者数等に応じて負担する「納付金制度」となり、県は市町村からの納付金と国からの公費等を財源に、市町村が医療機関等に支払う医療給付費等の全額を市町村に対し交付金として支出する。

委員からは前年度と同所得で同家族とした場合安くなるのかとの質問があり、基礎課税額では、負担額が減少すると見込まれる世帯は約99.3%。変わらないと見込まれる世帯は約0.7%であるとのこと。審査の結果、全員異議なく可決した。

◆南陽市個人情報保護
条例の一部を改正する
条例の制定について

行政機関の保有する個人情報保護に関する法律が改正され、個人情報保護の定義が明確にされたことから、個人情報識別符号に関する規定と要配慮個人情報に関する規定を追加するもの。

審査の結果、全員異議なく可決した。

◆南陽市赤湯財産区温
泉条例の一部を改正す
る条例の制定について

内湯旅館営業者からの温泉供給許可申請に基づき、温泉供給量を変更するもの。

「御殿守グランド」

95.4ℓ ↓ 100.8ℓ 毎分

全員異議なく可決した。

◆慎重な憲法論議を求
める請願

憲法審査会の審査においては、憲法条文の運用の実態に関する調査を優先し、憲法改正原案の拙速な審査を行わないこと。

審査にあたって紹介議員より請願の趣旨と目的について説明を受けた。

審査の結果、賛成多数により、採択した。
(委員長 川合 猛)

第一号個人識別符号関係	
右のものを用いて作成するもの	DNA、指掌紋、顔、手の平、手の甲、指の静脈、歩容、声紋 など
第二号個人識別符号関係	
マイナンバー、医療保険の被保険者識別番号、介護保険の被保険者識別番号、雇用保険の被保険者識別番号、基礎年金番号、国家資格の登録番号、運転免許証番号、旅券番号、住民票コード など	

沖郷第二学童保育施設 4月開設

文教厚生
常任委員会

付託議案9件

◆南陽市立沖郷第二学童保育施設設置及び管理に関する条例の設定について

沖郷小学校北側隣接地に公の施設として新設。条例の設置と同時に施設の管理に指定管理者制度を導入する事項を定めるもの。

審査にあたり、沖郷第二学童保育施設の建設進行状況及び施設内を視察。

受入人数70人予定。

施行日は4月1日。



沖郷第二学童保育施設（ぽぷらキッズ館）

◆南陽市立沖郷第二学童保育施設の指定管理者の指定について

公募によらず、社会福祉事業者としての実績と経験を考慮し、社会福祉法人双葉会を指定するもので、指定期間は30～32年度までの3年間。

◆南陽市指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準等を定める条例の設定について

事業者の指定権限を県から市に移譲するため条例を設定するもの。

◆南陽市立結城豊太郎記念館整備基金条例を廃止する条例の設定について

今年度の空調設備更新工事で基金がなくなるため、当該基金条例を廃止するもの。



結城豊太郎記念館

改正により、既存の条例を廃止し、新たに条例を設定するもの。

◆南陽市国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について

制度の改正により、県と市が共同で国民健康保険事業の運営にあたるため、所要の改正をするもの。

◆南陽市指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について

「高齢者の医療の確保に関する法律」の一部改正により、所要の整理を図るもの。

◆南陽市国民健康保険事業財政調整基金条例の設定について

国民健康保険制度の

◆南陽市介護保険条例の一部を改正する条例の制定について

第7期南陽市介護保険事業計画の策定に伴い30年度から32年度までの介護保険料を改定するため、条例の一部を改正するもの。

委員より、近隣自治体と比べ、引き上げ幅が大きい理由、今後の見通しについて質問。介護認定者数の増加、特別養護老人ホーム及び介護老人保健施設の増床などの施設整備、国の保険料率の改定などが要因で団塊の世代が75歳以上となる37年度まで、さらに引き上げとなる可能性が高いと説明を受けた。

審査の結果、賛成多数で原案のとおり可決した。

（委員長 白鳥 雅巳）

議なく可決した。

可決 南陽市工場立地法に基づく条例 南陽市都市公園条例の一部を改正する条例

産業建設 常任委員会

付託議案2件

◆南陽市工場立地法に基づく準則を定める条例の設定について

本案は、工場立地法に基づき、条例で「都市計画区域の工業地域」及び「梨郷工業団地」について、「緑地及び環境施設の面積の敷地面積に対する割合」を定めるもの。

緑地面積率は、「工業団地」及び「梨郷工業団地」とともに「5%以上」と定めること。

環境施設面積率は、「工業地域」及び「梨郷工業団地」とともに「10%以上」と定めるとの説明を受けた。委員からは工業立地の際には、企業と周辺地域の人々が良好な関係を築き、互いに協力し合い、環境保全に取り組むように意見が出された。

審査の結果、全員異

議なく可決した。

◆南陽市都市公園条例の一部を改正する条例の制定について

本案は都市公園法施行令の一部改正に伴い、「都市公園内に設ける運動施設の敷地面積割合」について、条例でその割合の上限を定めることとされたため、条例の一部を改正するもの。

当局より、運動施設率は、全国一律に「100分の50」を参酌基準として、公園を設置する地方公共団体の条例で定めることになったため、山形県にならない、条例で「100分の50」と定めるとの説明を受けた。

審査の結果、全員異議なく可決した。
(委員長 高橋 一郎)

ハイジアパーク南陽 調査は30年度に継続

〈ハイジア支配人等と委員のやりとり〉

29年12月14日

料理の工夫

Q 料理を変えてほしいなど、お客様の要望に合わせたメニューは。客層を捉えているか。柔軟な対応ができているか。営業と料理長との連携は。

A 宴会は、お客様の意に沿うように料理長とも連携している。

経営全般

Q 入浴者一人当たりの原価を算出したうえで、職員数などを算出すべき。

A 人件費等含めると一人当たり424円。さらに士気を高めるために給料を高くすることができずに苦慮している。

Q 短期借入金を長期にすることはできないか。

A 黒字の事業計画を立てられることが必要。

Q 経営陣に現状は伝わっているのか。

A 話しはしている。伝わっていると思う。

Q 経営手法として第3セクターでいいのかの検討も。子供遊具の設置の良し悪しも検証すべき。

A 市の内部検討会での議論や議会の意見などを参考にして、方向性が出されると思う。

営業の強化

Q 地元密着型の営業をすべき。営業担当を1名増やしても営業をもっとするべき。

A ネット社会の今は、チラシを配布しての営業のほかウェブサイトの活用と情報発信が大事。営業マンの1名増は経営上、厳しい。

Q ネットもいいが、何度も足を運ぶことだ。

Q こまめに回る。案内ではなくご案内をする。気持ちを入れた営業が必要。

Q フェイスtoフェイスが必要。人が動いてこそ心が動かされる。

Q ハイジア経由の市民バス運行を。

A シニアカフェパックの送迎で高齢者の足が確保できている。



協議風景

広域議会報告

置賜広域病院

企業団

2月定例会は、2月9日に本市議会議場で開催。次の6議案が審議され、いずれも原案のとおり、承認、可決、同意された。

◎29年度置賜広域病院企業団病院事業会計補正予算（第2号）の専決処分の承認

29年度山形県人事委員会勧告及び山形県における給与改定状況などに鑑み、一般職員の給与を改定し、その所要額の増額補正を専決処分したものの。

◎29年度置賜広域病院企業団病院事業会計補正予算（第3号）

4月からの患者動向、予算執行状況、今後の

見込みを踏まえ、過不足見込額を調整するもの。

◎30年度置賜広域病院企業団病院事業会計予算

29年度実績を基本としながら入院及び外来

患者を見込み、第3次病院改革プランの趣旨を踏まえた予算の計上。

◎置賜広域病院企業団特別職の報酬等の支給に関する条例を一部改正する条例の制定

山形県等の改定状況に合わせ、規定等を整備するもの。

◎権利の放棄

回収が事実上不可能と判断される個人未収金債権の権利を放棄するもの。

◎監査委員の選任

不在となっている監査委員に、本市議会選出の殿岡和郎議員を選任した。

（置病議員 殿岡 和郎）

置賜広域行政

事務組合

2月23日、米沢市議会棟で定例会を開催。

提案された議案10件は原案の通り承認可決。

◎置賜広域行政事務組合職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正について

◎置賜広域行政事務組合職員の育児休業等に関する条例の一部改正について

◎置賜広域行政事務組合基金の設置、管理及び処分に関する条例の一部改正について

◎29年度置賜広域行政事務組合一般会計補正予算（第4号）

◎29年度置賜広域行政事務組合ふるさと市町村圏事業費特別会計補正予算（第1号）

◎29年度置賜広域行政事務組合消防特別会計

補正予算（第4号）

◎30年度置賜広域行政事務組合一般会計予算

◎30年度置賜広域行政事務組合ふるさと市町村圏事業費特別会計予算

◎30年度置賜広域行政事務組合消防特別会計予算

◎置賜広域行政事務組合養護老人ホーム設置条例の一部改正について

養護老人ホームについて、やすらぎ荘の定員を減らす設置条例。

現100名を90名に、32年度には民設民営化となり80名の定員にする。

待機者の減少や入所者の減少によるもの。また、民営化については

南陽市の福祉課を事務局にして進めている。（置広議員 川合 猛）

南陽市議会議員研修会報告

南陽市議会議員が、自らの議員力向上に向けて勉強するもので、昨年に続き開催。

今年度は、2月21日

に、議員全員協議会室を会場に、㈱地方議会総合研究所の廣瀬社長を講師に迎え「質問・質疑の活用と公共施設のあり方」を演題に、開催された。

◆質問

◎意義・種類・機能
◎質問通告書と答弁調整の必要性

◎質問事項の範囲
◎効果的な質問
◎一般質問の準備

◆質疑

◎質疑の意味
◎注意点
◎質問と質疑の相違

◎事件に対する議会審議の流れ

◎委員会付託前の質疑と委員長報告後の質疑

◆公共施設のあり方

◎将来を見据えた施設の配置

◎施設の多機能化と統廃合

◎効率的・効果的な管理運営

◎施設の長寿命化と計画的な整備

◎低・未利用地の有効活用

等について、各地の市議会の状況や取り組み事例を交えた指導を受け、密度の濃い有意義な研修となった。

（島津善衛門）



研修風景



議会ってな～に?!



市議会の運営(定例会の流れ)

本 会 議	開 会	議会運営について、議会運営委員長が報告し、会期、採決等が決定します。
	議案の上程	開会日に上程され、会議の議題となります。
	提案理由説明	提出者(市長)が議案の趣旨を説明します。
	委員会付託	議案を詳細に審議するため、それぞれ担当の委員会に付託します。
	一 般 質 問	議員が、議案とは別に市政全般について質問し、市長や当局が答えます。
委 員 会	説 質 明 質 討 疑 採 決	付託された議案や請願などについて審査し、委員会としての可否を決めます。 通常の委員会 ○予算特別委員会 ○決算特別委員会(9月定例会のみ) ○総務常任委員会 ○文教厚生常任委員会 ○産業建設常任委員会
	委員長報告	委員会での審査経過や結果を報告します。
本 会 議	質 疑	委員長報告に対して質疑を行います。
	討 論	議案・請願について、賛成や反対の意見を述べます。
	採 決	議案・請願について、賛成や反対の採決を行い、市議会の意思を決定します。
	閉 会	

議案に対する議員の賛否表 (賛否が分かれたもの)

議席番号 氏 名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
議 案	山口裕昭	島津善衛門	高橋一郎	船山利美	山口正雄	白鳥雅巳	片平志朗	梅川信治	川合猛	高橋弘	板垣致江子	高橋篤	田中貞一	遠藤榮吉	佐藤明	伊藤俊美	殿岡和郎
南陽市介護保険条例の一部を改正する条例の制定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	×	×	×	○

○=賛成 ×=反対 議長は裁決に加わらない

産みやすく 育てやすい環境を

若狭郷屋 しまっ 嶋津 あゆみ 歩

私は南陽市に住む、30代既婚者です。子供も2人います。10年ほど前から消防団にも所属しています。

私は生まれてからずっと南陽市で育ってきて、とても住みやすい街だと思っています。幹線道路も整備されてどこにでも行きやすい環境が出来ていると感じています。

ですが、周りの自治体から見ると少し遅れ

ているのではないかと感じるがあります。

それは子育て支援です。南陽市は子育て推進を掲げているのにも関わらず、医療費免除は中学生までとか、3人目のお子さんを出産した時の助成を条件付で実施するなど、あいまさがにじみ出ているような施策になっていると思います。

今後、街づくり地域づくりなどを通して地域に貢献して行きたいと思っています。

市には、出来ることなら産みやすく育てやすい環境づくりをお願いしたいと思います。

表紙の写真

オペラ「夕鶴」

子ども達も大活躍

3月21日、シエルターなんようホールで、文化庁の委託事業として日本オペラ協会が主催。山形交響楽団の生演奏でオペラ「夕鶴」の公演が行われた。観客は一緒に、本物のオペラ、そして夕鶴の物語に大きな感動を受け「すばらしかった！」の声が聞かれた。その中で大きな役割を担ってくれたのが南陽市「夕鶴」合唱団である。何カ月もの練習を重ね「つこや「与ひよう」との遊びのシーン、わらべ歌の掛け合いなど見事に演じてくれた。



南陽市「夕鶴」合唱団
(市内小学生11名)

子ども達も、この公演を通して、貴重な体験をしたことで心も大きく成長したことでしょう。

指導 尾形美紀子さん
ピアノ 渋谷 朝子さん
(編集委員 板垣致江子)

大川 奏さん
男鹿 冬華さん
今 妃和さん
佐々木優輔さん
佐藤 末歩さん
白岩 彩矢さん
須崎 志帆さん
高橋 愛梨さん
高橋 杏璃さん
高橋 桃さん
多勢 成美さん
指導 尾形美紀子さん
ピアノ 渋谷 朝子さん
(編集委員 板垣致江子)

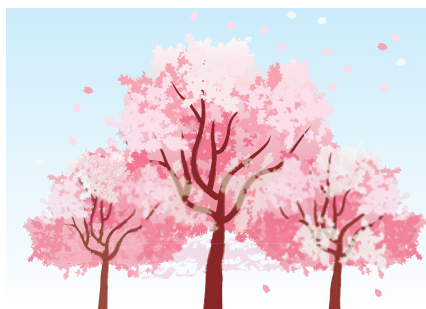
編集後記

何年振りの大雪や連日の低温注意報など、日本全国民が大変な思いをしたこの冬でした。道路や家のまわりの積雪の多さは、春が遅れるのではと心配されるほどでした。しかし、東京での1週間早い桜の開花宣言。ここ南陽でもふきのとうや春の花が芽吹き、いよいよ春が来たのだなあと実感しています。

間もなく南陽の桜の開花もはじまり、私たちを楽しませてくれることでしょう。

この150記念号が私達メンバーでお届けする最後の「議会だより」になります。2年間ありがとうございました。

(板垣致江子)



委員長 山口 正雄
副委員長 川合 猛
委員 山口 裕昭
島津善衛門
高橋 一郎
板垣致江子